

「もともと地域で抱えていた課題」及び「取組の概要・コンセプト」

市が実施した担い手へのアンケートによると、5年後から10年後に規模を拡大したい農家は33%。現状を維持したいという農家が23%。規模縮小したいという農家は42%であった。管内の農業経営体の大半は複合経営で生計を立てており、①モデルになるような大規模生産法人やリーダー農業者がおらず、雇用の事例やノウハウが少ない。②地域労働力の減少による人手不足やマッチングロス③小規模な家族経営体が多く、雇用や規模拡大のハードルが高い、等様々な理由が絡み合っており、雇用導入や規模拡大の機運が醸成されにくい状況である。一方、若手の後継就農者や独立新規就農者といった地域の中核人材候補も少なからず存在している。このような候補に、労働基準法・労災保険等、雇用導入のために最低限必要な知識・環境整備を導入する。併せて、雇成型経営への移行に向けた自身の経営の見える化に取組、経営規模の拡大が倒産リスク等に繋がらないよう支援する。さらに、自身の業務の権限移譲、スポットバイトの活用、採用・求人方法等、今後の経営発展がスムーズに進むよう支援する。

関係機関

(富岡市役所)

連携機関

(甘楽富岡農業協同組合・群馬県西部農業事務所富岡地域農業課)

構成員(就労条件の改善に取り組む農業経営体)

- 1 上州鈴木農園：レタス・トウモロコシ：2人
- 2 金井農園：レタス・ブロッコリー：2人
- 3 にここ農園たむら：キウイフルーツ・梅：0人
- 4 むらにし農園：なす・小松菜・キャベツ：1人
- 5 株式会社ウィーズ農園：さつまいも・トウモロコシ：3人
- 6 田村果樹園：りんご・キウイフルーツ：1人
- 7 高野農園：長ねぎ・なす：2人
- 8 柴崎農園：とまと・きゅうり・農家カフェ：18人

今年度の取組み内容

ア 働きやすい環境づくり計画の策定・推進

I 労働基準関係 法令への準拠	①	取組あり	②	取組あり	③	取組あり	④	取組なし	⑤	取組なし	⑥	取組なし	▼その他の内容						
	就業規則の新規策定		所定労働時間の設定		休憩又は休日の設定		三六協定の締結の設定		時間外割増賃金の支給		その他(⇒)								
II 各種保険制度 への準拠	①	取組あり	②	取組あり	③	取組なし	④	取組なし	⑤	取組なし	▼その他の内容 (任意傷害保険への加入)								
	労災保険の加入		雇用保険の加入		健康保険の加入		厚生年金保険の加入		その他()										
III その他の 就労条件改善	①	取組なし	②	取組なし	③	取組なし	④	取組なし	⑤	取組なし	⑥	取組なし	⑦	取組なし	⑧	取組なし	⑨	取組なし	
	給与等支給額を 前年度比増		地域別最低賃金よりも 5%以上の上乗せ		定期昇給制度の設定		給与テーブルの作成		能力と給与を連動させる 仕組みの構築		役職手当の設定		特別手当の設定 (例：地域貢献手 当)		育児休暇の設定		介護休業の設定		
⑩	取組なし	⑪	取組なし	⑫	取組なし	⑬	取組なし	⑭	取組あり	⑮	取組なし	⑯	取組なし	⑰	取組なし	⑱	取組なし	▼その他の内容	
保育環境の整備		労働安全教育の実施		人事評価制度の設定		資格取得を促進する制 度の導入		スキルアップに資する目 標・計画の策定		若年及び女性労働者の 新規就農や定着		外国人特有の事情に配 慮した就労環境		農業に係る労使関係相 談・仲介体制整備		その他(⇒)			

今年度の取組み内容

ウ 就労条件改善等のための取組

- ①就業規則の新規策定 = 1経営体
- ②労働条件通知書の策定 (所定労働時間・休憩・休日の設定) = 8経営体
- ③労災保険加入 = 3経営体
- ④雇用保険加入 = 1経営体
- ⑤スキルアップに資する目標や計画の策定 = 8経営体

当市では、JA甘楽富岡が取り組んでいるインショップ事業の恩恵等々によって家族経営体から抜け出す経営体が少なく、産地全体として上記についての知見の蓄積がされていなかった。そのような状況から、①専門家への個別相談等による知識導入・②法令順守の意識づけ、③法廷要件を満たさないことのリスク共有も行った。一言でいうと「マイナスの状況を0にする支援」に取り組んだ。

エ 就労条件改善等を具体的な労働力確保につなげるための取組の実施

- ①構成員同士での検討会
- ②個別ヒアリング
- ③雇用導入／雇用改善プラン策定 (別紙参照のこと)
- ④個別支援 (業務マニュアル・休憩スペースの整備)
- ⑤労働条件について社労士への相談
- ⑥集合研修の実施 (全6回)
- ⑦視察研修

雇用・規模拡大はリスクも内包しているため、「確りとした計画がなければアクション出来ない」という前提のもと、経営状況の見える化・経営計画の策定に取り組んだ。(別紙参照のこと)
併せて、①作業の棚卸・②委譲する業務の線引き・③業務マニュアルの整備にも取り組んだ。
雇用等を進めるにあたり最低限必要な知識・取組を1からインプットし、アウトプットに繋げた。

1. 人員構成

#	形態	お名前	年齢				勤務時期	勤続年数 (年)	勤務日数 (日/週)	勤務時間 (時/日)	主な業務	人物像、特記事項
			現在	5年後	10年後	15年後						
01	事業主	鈴木 知馬	48	53	58	63	1~12月		340日 (年間) 9h/日	農作業全般(機械含む)事務作業		
01	パート (通年)	松本 泉	51	56	61	66	1~12月	8	1~5日/週 3~8h/日	農作業全般(機械含む)事務作業	2018年~	
02	パート (通年)	今井 重光	70	75	80	85	1~12月	9	5日/週 4 h/日	農作業全般(機械除く)	2017年~	
03	パート (臨時)	武藤 愛理	28	33	38	43	4~6月	1	5日/週 3 h/日	市場への配送	2025年~	
05	パート (臨時)	松本 和江	74	79	84	89	3? 7月	1	30日 (年間)	とうもろこしの播種	2025年~	
06												
07												
08												
09												
10												

2. 業務に関する課題 例) ○○さんしかできない作業が多い、毎年○○(作業)の人手が足りない

①主に収穫は代表者がいないと作業が進まない ・収穫の時間帯の問題(春レタス、トウモロコシ) ・畑での選別、箱詰め(特にレタス) ②使用していない時期になると草だらけになる圃場が増えた ・人数に対して作付する面積の限界

3. 組織運営に関する課題 例) リーダー業務を任せられる人がいない、スタッフ同士の人間関係が良くない

①現状の規模が限界というところ。トウモロコシはまだ作付増のチャンスがあると思うが収穫率もあまり上がってこないでやり方を考える必要あり ②レタスは販売単価をもう少し安定させないと増産にふみきれません

4. 人材を採用する場合の募集チャンネル、採用方針、採用実績

①ハローワーク ②方針? 短時間でもOK 曜日、時間帯柔軟な方助かる ※採用実績 ハローワークで2016年~ 4名(うち2名は現在も勤務中1名来シーズン未定)

5. 将来的な人員構成のイメージ

売上 3000万~ 正規1名 パートさん2~3名

項目	現在			3年後			5年後			10年後			
時期	2025.07			2028.01			2030.01			2035.01			
年齢(歳)	47			50			52			57			
	品目	面積	単位	品目	面積	単位	品目	面積	単位	品目	面積	単位	
生産品目	春レタス	100	a	春レタス	140	a	春レタス	160	a	春レタス	400	a	
	秋レタス	108	a	秋レタス	140	a	秋レタス	160	a	秋レタス	400	a	
	トウモロコシ	160	a	トウモロコシ	200	a	トウモロコシ	250	a	トウモロコシ	600	a	
	キャベツ	50	a	キャベツ	50	a	キャベツ	60	a	キャベツ	150	a	
	さつまいも	3	a	その他	10	a	その他	10	a	その他	50	a	
	合計	421	a	合計	540	a	合計	640	a	合計	1,600	a	
売上構成	販路	売上高(円)	比率	販路	売上高(円)	比率	販路	売上高(円)	比率	販路	売上高(円)	比率	
		ぐんま県央青果	¥7,219,673	40%	ぐんま県央青果	¥9,017,204	35%	ぐんま県央青果	¥10,672,203	35%	ぐんま県央青果	¥26,469,632	35%
		農協	¥4,512,296	25%	農協	¥6,440,860	25%	農協	¥7,623,002	25%	農協	¥18,906,880	25%
		大丸青果	¥1,804,918	10%	大丸青果	¥2,576,344	10%	大丸青果	¥3,049,201	10%	大丸青果	¥7,562,752	10%
		リンベル	¥1,804,918	10%	リンベル	¥2,576,344	10%	リンベル	¥3,049,201	10%	リンベル	¥7,562,752	10%
		直売・その他	¥2,707,377	15%	直売・その他	¥5,152,688	20%	直売・その他	¥6,098,402	20%	直売・その他	¥15,125,504	20%
				0%			0%			0%			0%
				0%			0%			0%			0%
	合計	¥18,049,183		合計	¥25,763,440		合計	¥30,492,009		合計	¥75,627,520		
所得(円)		¥4,000,000			¥5,000,000			¥6,000,000			¥16,000,000		
人員構成	家族	1		家族	1		家族	1		家族	1		
	正規従業員			正規従業員	1		正規従業員	1		正規従業員	2		
	パート(通年)	2		パート(通年)	2		パート(通年)	3		パート(通年)	5		
	パート(臨時)	2		パート(臨時)	2		パート(臨時)	3		パート(臨時)	3		
	外国人材 その他			外国人材 その他			外国人材 その他			外国人材 その他			
状況・展開	・農園のインフラ整備実施			・主力品目は同じで栽培技術を高める ・栽培技術を他のスタッフにも伝える ・鈴木さんなしでもある程度機能するように						・現状の4倍の作付け面積想定 ・手が届かなくても目は届かせる ・品質は落とさない			
行動方針	・5年後を見据えて投資、基礎作り ①人材確保、②圃場の確保、③設備投資 ④農園内外の人間関係づくり			・引き続き、土台づくり期間 ①人材確保、②圃場の確保、③設備投資 ④販売先の確保、⑤労働環境の整備 ⑥法人化する為の準備			・法人化 ①人材確保、②圃場の確保、③設備投資 ④販売先の確保、⑤労働環境の整備 ⑥法人化する為の準備			・生産、販売、経営など現在の延長ではなくないと想定 ・経営者としての成長を目指す			
※①~⑤の区分は	②採用 ・採用に向けて、必要な人物像を明確にする ・タイミー等を活用。鈴木さんでなくていい作業の切り出し ③育成 ・別紙参照 さんに委譲していきたい仕事の棚卸し ・事故防止のための安全教育の実施 ⑤労務管理 ・労働条件通知書の作成、契約 ・雇用保険、加入検討 ・有給休暇の付与			②採用 ・募集方法検討、掲載、面接、採用 ③育成 ・作業マニュアルを作成し活用、またはOJTによる指導 ④定着 ・定期面談の機会づくり ・+αの福利厚生への検討 ・役割の付与 特定の担当、パートとりまとめなど ⑤労務管理			②採用 ・左記同様に実施と改善 ④定着 ・左記同様に実施と改善 ・外部農業者との交流、勉強の機会を設ける ⑤労務管理 ・労務管理を専門家へ外部切り出しを進める			②採用 ・左記同様に実施と改善 ・場合によっては、自社SNS等での募集も検討 ④定着 ・左記同様に実施と改善 ・定着のために、自社農園の現状に沿ったあり方を検討 ? その他 ・現場をある程度、社員や通年パートさんに任せ、鈴木さんは経営について考えられる時間を確保する			

“おいしさ”を見ただ目でも伝えよう！

寛レタスが大切にしたいこと
自分が食べたいと思えるレタスであること、買って嬉しいレタスであるように。
そのためには、虫の被害や傷みがないレタスを届けることは大前提。
加えて、“おいしさ”も伝わるように、調整・包装をして届けていきましょう。

【作業の流れ】 1.仕分け 2.調整 3.包装 ※但し、1.仕分け 2.調整 は様子を見つつ、2.調整でレタスが小さくなった場合は、仕分けることもあり

1. 仕分けるときに見るポイント

- ① 大きな破れ、病気や虫、虫被害の痕跡の確認
上記のようなレタスを出荷した場合、買ってくれた人ががっかりさせる可能性があります。
また、レタスによっては調整でサイズが小さくなりすぎるため、はじめに確認をすること。
- ② 巻き方が硬すぎないか、柔らかすぎないか
巻き方がキツすぎる、大きさの割には重いレタスは葉が硬くおいしくないため除きましょう。
逆に、極端に柔らかく巻かれてないレタスにも注意。
- ③ 小さすぎないか、大きすぎないか
元々小さいもの、また2.調整中に小さくなりすぎたものは分けること。また、しっかりと大きいものはできれば直売用へ（単価が高く売れるため）

レタスの状態はそれぞれ個性があります。そのため、レタスの仕分け、調整作業は簡単ではありません。
大きさにより、時には家族でも調整の判断が分かれることもあります...笑
そのため、マニュアルを参考にしつつ、実際のものを見て慣れていきましょう。誠実さがあれば大丈夫◎

2. 調整をする際のポイント

- ① ゴミ、汚れ、虫や虫のフンの除去
レタスがきれいに見えるように！
- ② 傷みの確認、除去
傷みが大きい葉は取り除くこと。
そのままだと変色してしまうため。
- ③ 外葉の調整
反りかえっている葉を取り除き、外葉が1~2枚残り、緑がきれいに見えるように。
また、ぼこんと出ているものは機械にかかること、折れると傷むため除去する。
- ④ その他
茎が出過ぎ、変色時のカット



▲ 破れが大きいレタス。破れていると変色するため除く



▲ 虫が食べた後。この場合、中に虫がいることがあるため注意！



▲ 右：虫の居座り 左：虫のフン しっかり取り除こう



▲ 右：葉がぼこんと出たもの 左：茎がでっぱったもの

本事業取組みにおける成果項目

- 1 ハード面での整備
①就業規則の新規策定・②労働条件通知書の策定・③労災保険の加入・④雇用保険の加入・
⑤スキルアップに資する目標や計画の策定

2 ソフト面でのインプット
集合研修等を通じて、雇用の前段となる権限移譲・求人方法・従業員との関係性構築などを学んだ。

3 雇用等の実践（アウトプット）
実際に雇用することにより、インプットしたことを実体験に落とし込んだ。

次年度以降の取組み内容

富岡市では、毎年度、ファームサイド株式会社の協力のもと、経営改善実践スクールを開講している。来年度以降も農業者の経営力強化を主題として、セミナー・ワークショップを継続実施する。具体的には、令和7年度に当該事業を活用して策定した事業計画の進捗管理を進める。

この取組等により、雇用・規模拡大・経営発展等に意欲のある母集団を形成することができた。この母集団の育成はもとより、母集団が蓄積した知見等を、後進に受け継いでいく。具体的には、スクールの講師や新規・親元就農者への指導等、指導者側に移行しつつ、自身の経営も発展させる枠組みを構築する。